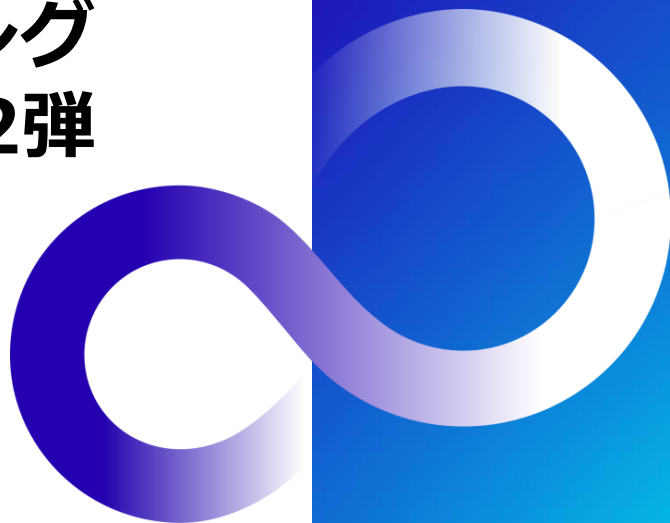


MWS 2021 ポストミーティング セキュリティ業界のお仕事 第2弾

2021年12月23日

富士通株式会社

海野 由紀



1. 主務

富士通研究所
研究本部
データ&セキュリティ研究所
AIサイバーセキュリティPJ
主任研究員
サイバーセキュリティアーキ担当

2. 兼務

情報セキュリティ本部
インシデントハンドリングセンター
センター員
セキュリティDX担当

3. Global Fujitsu Distinguished Engineer (GFDE)

- FY2019 セキュリティマイスター (ハイマスター領域)
- FY2021 GFDE 0期生(サイバーセキュリティ)

今日お話しすること

インターン生・採用希望者からよく尋ねられる質問からセレクトしました

Q1. 事業部と研究所の違いを教えてください

Q2. 1日の過ごし方を教えてください

Q3. 企業研究の面白さと苦勞を教えてください

Q4. 研究に必要な知識はどうやって収集・取得していますか？

Q5. コロナ禍でどのように働いていますか？

Q1. 事業部と研究所の違いを教えてください

○事業部

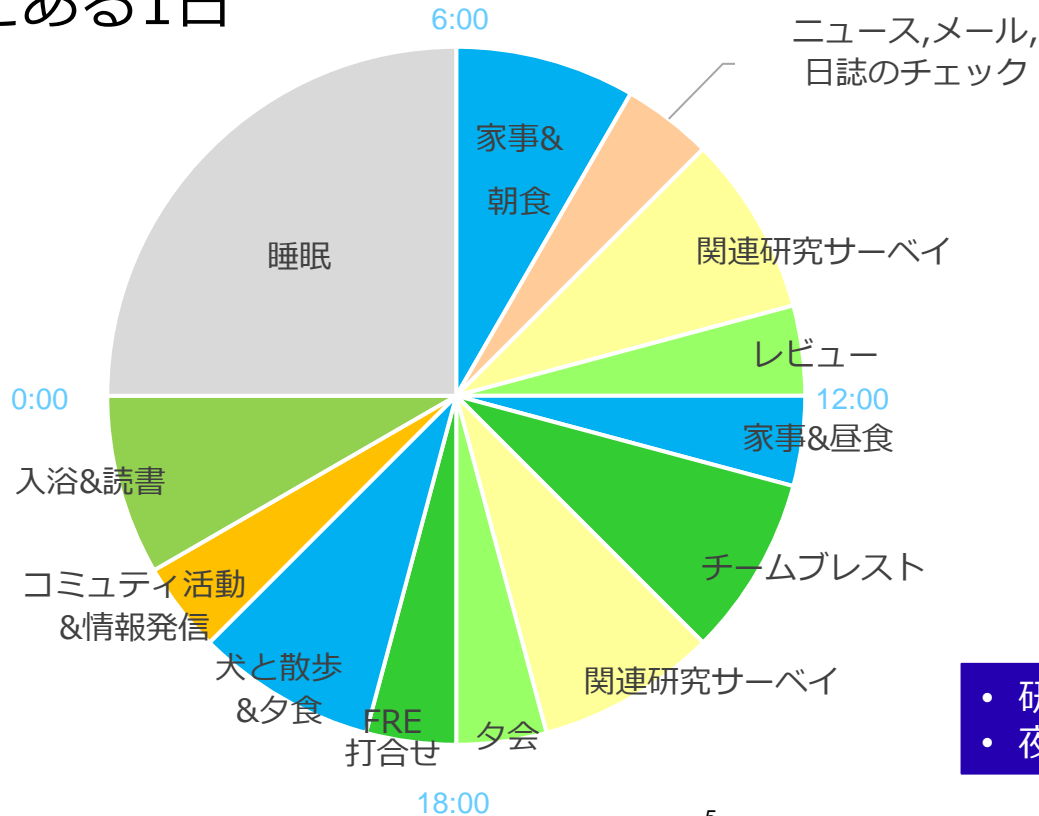
- セキュリティ製品やサービスの企画・開発・品質保証
 - 自社の技術
 - 他社が開発技術
- 出荷後の保守
- 時にはマーケティングや営業を支援
- 研究所に比べお客様との距離は近い
- 売上を意識

○研究所

- 世界初・業界初の新しいセキュリティ技術を作るという意気込み
- 直近の課題ではなく未来の課題を解決することを意識
- 未来の社会・お客様に貢献する技術
- 未来のビジネスの種となる技術
- 博士取得支援制度や海外派遣制度で研究員の専門性の向上を支援

Q2. 1日の過ごし方を教えてください

○私のとある1日



- 研究拠点は米、欧、中、イスラエル、日
- 夜はGFDEとしての活動

Q3. 企業研究の面白さと苦勞を教えてください

- 技術は知的好奇心を刺激する，技術は人を幸せにする という魅力
- 一方で苦勞も失敗もたくさん
 - 攻撃実験のための周到な準備
 - 周囲に迷惑をかけないための構成
 - 法令に抵触しないか，倫理に反しないかの確認
 - 安全保障・輸出管理
 - 暗号、診断ツール、UAV など
 - 新しい研究テーマの立ち上げ
 - たくさんアイデアを出したけどほとんどボツ
- とはいえ、アイデアが実際に製品化までたどり着いたときは言葉に出来ないような達成感

Q4. 研究に必要な知識はどうやって収集・習得 していますか？

○収集

- 対象の領域を定めて、プレプリントや論文を読みまくる
- Udemyを活用する、社内外の勉強会に参加する
- 自分と異なるバックグラウンド・技術を持つ人と交流する

○習得（≡自分の言葉で発信できるようになること）

- プレプリントや論文などから学んだ技術を自分なりに評価・考察する
- 内容を復習しながら、知識・情報の関係性を整理する
- 他の人に知識、自分の意見を話してみる・書いてみる
 - 論文読み会や勉強会を企画
 - （企業秘密が含まれない場合は）個人の発言としてSNSに投稿

Q5. コロナ禍でどのように働いていますか？

- テレワークが中心、月に1～3日程度出社
 - 主な出社理由：マルウェア実験、秘密度の高いミーティング、オフィスの片付け など
- コロナ禍の恩恵
 - トップカンファレンスに参加しやすくなった
 - 海外の研究拠点との連携がしやすくなった
 - 家族の顔を見る時間が圧倒的に増えた
- 今まで以上に自分の作業をオープンにして、コミュニケーションと情報共有
 - 個人やチームのチャンネルで活発に交流
 - 日誌でメンバーの作業の状況を把握
- 今さらながら夕会
 - 何を話してもいい・忙しい場合は出席しなくてもよいというゆるい運営

Thank you

